

視点を変えて可能性を広げるITの新活用術(第12回)

きちんと知っておきたい！便利な「フリーWi-Fi」活用のポイント

2024.03.14



ほとんどの人がスマートフォンやタブレットなどモバイルデバイスを持ち歩くようになって、店舗や公共施設などで無料利用できる「フリーWi-Fi」が提供されるケースが増えている。通信料金がかからず、高速通信が利用できる便利なサービスだが、IDやパスワードをのぞかれたり、送信データが盗まれたりするリスクを指摘する声もある。どうすれば安心して利用できるのか考えてみたい。

落とし穴を知った上で利便性を享受しよう

「フリーWi-Fi」とは無料でインターネットに接続できるWi-Fiサービスだ。通信料金を気にすることなく、高速での通信が手軽にできる。公共機関や駅・空港などだけでなく、顧客向けのサービスとしてフリーWi-Fiを提供する飲食店や美容室、コワーキングスペースなどの事業者も増えてきている。

Wi-Fiが無料で使えれば自分のスマートフォンの通信量を費やすことなく、メールやゲーム、ニュース、写真、動画などを見ることができる。その一方で「通信を盗み見られるのでは」「IDやパスワードが盗まれるのでは」「ウイルスに感染するのでは」といった不安を感じる人も少なくない。実際に総務省が令和6年3月に発行した「公衆Wi-Fi利用者向け簡易マニュアル(以下、簡易マニュアルと呼ぶ)」では、フリーWi-Fiを意味する「公衆Wi-Fi」を利用しない理由として60.5%の人が「セキュリティ上の不安がある」と回答している。仕事で利用する場合には、二の足を踏む気持ちは分かる。

ただ、利用できる場所がどんどん増えていて、便利なサービスだけに頭から「使えない」と決めつけるのはあまりにももったいない話だ。「どこに落とし穴があるのか」を知って対策を講じて利用すればメリットを享受できる部分もある。簡易マニュアルもそうした発想から作られたもので「安全なWi-Fiの利用に向けて」というサブタイトルが付けられている。

まず接続先を確認してから接続するという手順が重要… 続きを読む